

国際交流プラザ、市国際交流協会、市役所前市民センター、市政情報室、市役所事務所機能▽3階市役所事務所に負担金として徴収することなどを説明。

地元の地域振興策では、銚子市が漁業振興、産業振興、地域振興、人材育成、観光振興などで期待する提案について説明し、地元産業者との連携によるメンテナンス関連産業に関わる研究会の設置などを期待。また旭市は、総合戦略に掲げる施策をもとに、地元事業者とのマッチングの機会の創出や関連産業の地元への立地支援などへの協力を求めた。

同事業では、7月21日に国が「千葉県銚子市沖」の3948・7haを促進区域として指定。

その後、9月18日から今月17日までの期間に「海洋再生可能エネルギー発電設備整備促進区域公募占用指針案」の意見募集を実施した。

事業者の公募は、11月に実施する予定となっている。

質問、エンタリーシート、ヒアリングシートについては、資産経営課に電子メールで提出する。

業界との連携によるメンテナンス関連産業に関わる研究会の設置などを期待。また旭市は、総合戦略に掲げる施策をもとに、地元事業者とのマッチングの機会の創出や関連産業の地元への立地支援などへの協力を求めた。

同事業では、7月21日に国が「千葉県銚子市沖」の3948・7haを促進区域として指定。

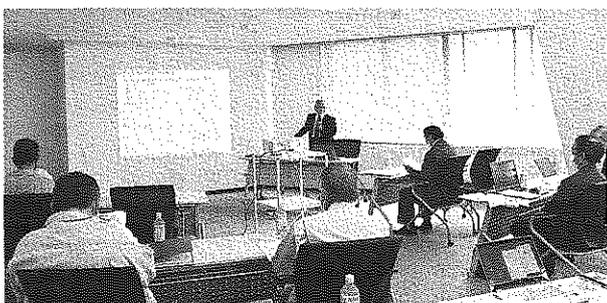
その後、9月18日から今月17日までの期間に「海洋再生可能エネルギー発電設備整備促進区域公募占用指針案」の意見募集を実施した。

事業者の公募は、11月に実施する予定となっている。

### 県コンクリート製品協組

## 計画的に事業再開へ

### BCPセミナーを開催



千葉県コンクリート製品協同組合は23日、千葉中央

駅前ビル5階会議室において、BCP（事業継続計画）セミナーを開催した。開会に先立ち、齋藤寿夫理事長は「8月25日に第1回を開催し、今回で第5回目となる。2019年の台風15号では、われわれの業界もしばらく操業できなかった。今後も自然災害や大地震による被害が想定される」と懸念を示したうえで、「急な災害でも慌てず、計画的に事業を再開、継続することが重要と考えている。今回で終了となるが、ぜひ実り多いものとしてほしい」と呼び掛け、あいさつとした。

BCPセミナーは、事業継続計画として取りまとめた。



齋藤寿夫理事長

佐藤雅信氏

舎代表の佐藤雅信氏が講師を務めており、今回はBCP策定取り組みのまとめおよび総括をテーマに行った。

大規模な地震が発生した際のライフライン被害を想定し、初動の対応や安全の確保、翌日以降の対応、業務再開に向けた動き方など、重要業務を継続するにあたり必要となる事項を「事業継続計画」として取りまとめた。

### セミナー受講者

- ▽齋藤寿夫（三洋コンクリート工業㈱）▽齋藤均（千葉窯業㈱）▽寺田裕之（㈱テラコン）▽古川和義（三洋コンクリート工業㈱）▽野地健太郎（三洋コンクリート工業㈱）▽澁谷祐二（時田コンクリート工業㈱）▽草間光男（共栄建材工業㈱）▽太田大介（千葉県コンクリート製品協同組合事務局長）

トヨタ車全車種取り扱いの千葉トヨタにおまかせください!



SEDAN  
COMPACT  
MINIVAN  
WAGON  
SUV  
軽自動車  
BUSINESS

50車種以上

千葉トヨタ

詳しくは店頭、またはwebで！  
まずは 千葉トヨタ 検索  
www.chibatoyota.co.jp

